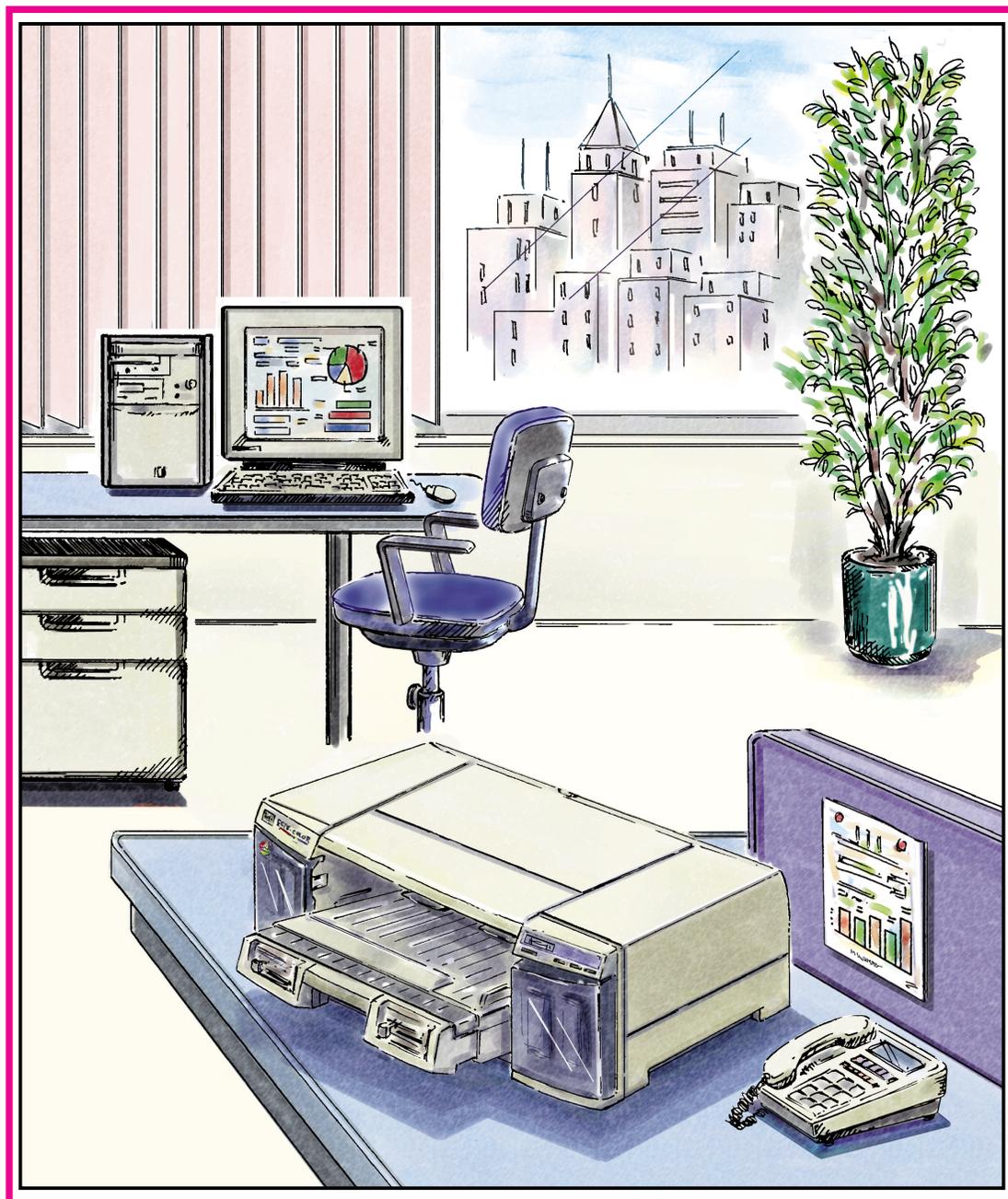


PM-5000C

セットアップガイド



- 本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください -

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。



印刷までの手順ガイド

プリンタを梱包箱から取り出したときにお読みください。
同梱物の確認、保護具の取りはずしから、印刷するまでの
手順を簡単に説明しています。



セットアップガイド

必ずお読みください。
プリンタの設置や付属品の取り付けから、プリンタドライバ
のインストールまでの手順が記載されています。



リファレンスガイド～必要に応じてお読みください

機能、操作方法など、本プリンタを使用していく上で必要
となる情報を詳しく説明しています。
お客様の目的や必要に応じて、必要な章をお読みください。



困ったときにお読みください

各種トラブルの解決方法や、お客様からのお問い合わせの
多い項目の対処方法を説明しています。
「印刷できない」などのトラブルでインフォメーションセ
ンターにお問い合わせいただく前に、お読みください。

今読んでる
取扱説明書
はこれ！



安全にお使いいただくために

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されておりますその他の取扱説明書をお読みください。
- 本書および製品添付のその他の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書および製品添付のその他の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全上のご注意



警告

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンサービスセンターにご相談ください。

お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。



(取扱説明書で指示されている以外の)分解や改造はしないでください。けがや感電・火災の原因となります。



表示されている電源 (AC100V) 以外は使用しないでください。

指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。

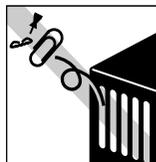


⚠ 警告

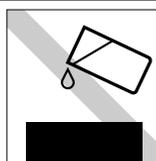
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。



通風孔など開口部から、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災の原因となります。



異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

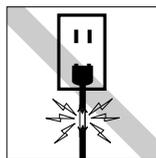


すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンサービスセンターにご相談ください。

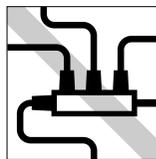
破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードの上に重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源コードが破損したら、販売店またはエプソンサービスセンターにご相談ください。



電源コードのたこ足配線はしないでください。
発熱し火災の原因となります。
家庭用電源コンセント(AC100V)から電源を直接取ってください。



電源プラグの取り扱いには注意してください。
取り扱いを誤ると火災の原因となります。
電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む

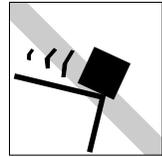


⚠ 注意

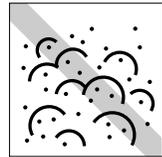
小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをすることがあります。



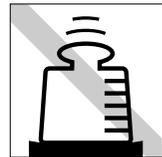
不安定な場所(ぐらついた台の上や傾いた所など)に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをすることがあります。



湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
感電・火災のおそれがあります。



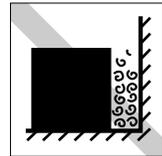
本製品の上に乗ったり、物を置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがをすることがあります。



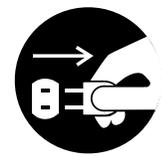
本製品の通風孔をふさがないでください。
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。
次のような場所には設置しないでください。

- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上
- 毛布やテーブルクロスのような布をかけない

また、壁際に設置する場合は、壁から10cm以上のすき間をあけてください。



連休や旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



各種コード(ケーブル)は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしてください。
配線を誤ると、火災のおそれがあります。



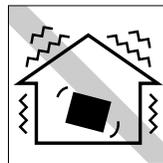
⚠ 注意

本製品を移動する場合は、安全のために電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線ははずしたことを確認してから行ってください。



他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。

落下によって、そばにいる人がけがをするおそれがあります。



● インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。

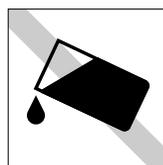
目に入ったり皮膚に付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。

● インクカートリッジを分解しないでください。

● インクカートリッジは強く振らないでください。

強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。

● インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。



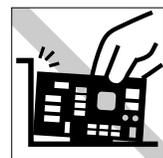
本製品は重いので、開梱や移動する場合一人で運ばないでください。

必ず二人以上で運んでください。



オプション類を装着するときは、表裏や前後をまちがえないでください。

まちがえて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。



本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

安全にお使いいただくために	i
安全上のご注意	i
本製品を日本国外へ 持ち出す場合のご注意	v
もくじ	vi
本書中のタブ、マーク、表記について ..	vii

ご使用の前に

本機の特長	2
各部の名称と働き	4
どんな用紙が使えるのか?	7
印刷可能領域	8

プリンタの準備

プリンタを設置します	10
設置上のご注意	10
設置スペースの確保	11
用紙カセットの取り付け	12
用紙種類 / 用紙サイズカードの使い方	12
電源に接続します	13
インクカートリッジを取り付けます ..	14
取り付け時のご注意	14
使用上のご注意	14
保管上のご注意	14
インクカートリッジの取り付け	15
コンピュータと接続します	18
インターフェイスケーブル	18
コンピュータとの接続	19

Windows

プリンタドライバのインストール

プリンタドライバって何?	22
システム条件の確認	23
インストール方法のご案内	24
Windows95/NT4.0 での インストール	25
試し印刷をしてみましょう	28
この後はリファレンスガイドへ	31
Windows3.1/NT3.51 での インストール	32
試し印刷をしてみましょう	34
この後はリファレンスガイドへ	37

Macintosh

プリンタドライバのインストール

プリンタドライバって何?	40
システム条件の確認	41
動作可能コンピュータ	41
動作可能環境	42
プリンタドライバの インストール	43
インストール	43
プリンタドライバと ユーティリティについて	45
プリンタに名前をつける (ネットワーク接続時)	46
Macintosh 側で行う印刷の準備	49
試し印刷をしてみましょう	55
この後はリファレンスガイドへ	57

本書中のタブ、マーク、表記について

タブ

このタブの付いているページは、Windows をお使いの方のみお読みください。

Win

このタブの付いているページは、Macintosh をお使いの方のみお読みください。

Mac

マーク

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。
マークが付いている記述は、必ずお読みください。
なお、それぞれのマークには次のような意味があります。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。



ポイント

お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと（操作）を記載しています。必ずお読みください。

用語¹⁾

分かりにくい用語の説明を、欄外に記載している事を示しています。



関連した内容の参照ページを示しています。

表記

Microsoft® Windows® operating system Version3.1 日本語版
Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版
Microsoft® WindowsNT® operating system Version3.51 日本語版
Microsoft® WindowsNT® operating system Version4.0 日本語版

—の表記について

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows3.1、Windows95、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0と表記しています。また、Windows3.1、Windows95、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0の総称として「Windows」と表記する場合があります。

ご使用の前に



ここでは、本機をお使いになる前に知っておいていただきたいことについて説明しています。

本機の特長	2
各部の名称と働き	4
どんな用紙が使えるのか?	7

本機の特長

多彩な給紙経路

用紙カセットのほかに、前後からの手差し給紙が可能です。さらにもう一段、用紙カセットを増設することもできます（オプション対応）。

EPSONだからメディア（用紙）も豊富

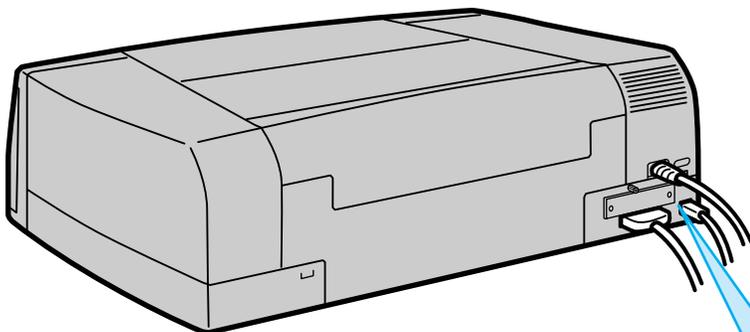
お客様のいろいろな出力目的にお応えできるように、さまざまなメディア（用紙）をご用意いたしました。対応している用紙サイズはハガキ～A3ノビまで。使い方はお客様次第です。

2つの機能搭載

用紙カセットには用紙残量検出機能、用紙種類 / サイズ設定機能を搭載しています。

PostScript対応

オプション（ハードリッパー / ソフトリッパー）の使用により、PostScript プリンタとしてお使いいただけます。



3種類のインターフェイスをサポート

ECP対応の平行インターフェイスのほかに、Macintosh用高速シリアルインターフェイスを標準装備しています。さらに、ネットワーク接続用インターフェイスカードなども装着できるオプション用インターフェイスも標準装備しています。

かんたん最適オートフォトファイン!2

オートフォトファイン!2は、エプソン独自の画像解析 / 処理技術を用いて、自動的に画像を高画質化する、業界初の機能です。デジタルカメラなどで撮影したデータから PhotoCD のデータまで、クリックひとつで簡単に最適画像がプリントできます。(Windows3.1/NT3.51を除く)

写真に迫る、理想の高画質

さらに磨きをかけたEPSONのフォト・マッハ技術。新スーパーマイクロウィーブ機能を使用することにより、「写真」に劣らない高画質を実現しました。肌の質感や微妙なグラデーションに至るまで、まさに「写真高画質」と呼べる美しさです。

低ランニングコストの実現

独立タイプの大容量インクカートリッジ(黒 / イエロー : 各3,200枚 / A4、シアン / マゼンタ : 各3,000枚 / A4 (各色紙面占有率5%で印刷した場合))を採用し、低ランニングコストを実現しています。

Windows と Macintosh の 2 つの環境に対応

カラーマッチングに対応

ディスプレイ上の表示と印刷結果など、微妙に生じる色の食い違いを補正するカラーマッチング機能に対応しています。「ICM」(Windows) / 「ColorSync」(Macintosh)

さらに充実。印刷機能とユーティリティ

特定のイメージを重ねて印刷できる「スタンプマーク」や、2ページ / 4ページを1ページにまとめて印刷する「割り付け印刷」などの印刷機能。さらにコンピュータ上でプリンタの状態を監視できる「EPSONプリンタウィンドウ!2」などのユーティリティ。使える機能を満載しています。(Windows3.1/NT3.51を除く)



各部の名称と働き

プリンタカバー（上）

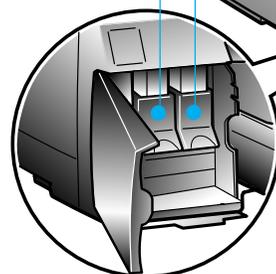
プリンタ内部の状態を確認するときのみ開けます。通常は閉めて使います。

インクカートリッジ固定カバー

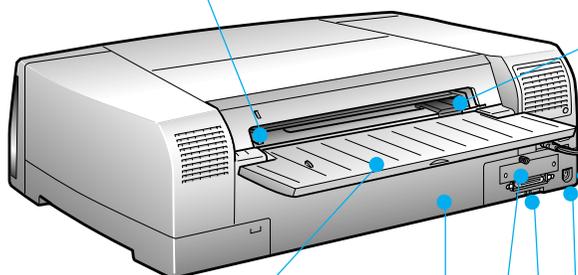
インクカートリッジを固定します。インクカートリッジのセットや交換のときのみ操作します。

クイックリファレンス

パネル表示、紙詰まりの処理、輸送 / 保管時の注意、インクカートリッジの交換方法について簡単に説明しています。引き出してご覧ください。



固定エッジガイド 後ろから手差し給紙をする場合に用紙の左端を合わせます。



エッジガイド

用紙がずれないように、用紙の右端に合わせます。

電源コード

AC100Vの電源に接続します。

SIMMソケット

メモリを増設するためのソケットがユニットの内部にあります。

手差しスロット（後）

後ろから手差し給紙をする際に印刷面を上にして用紙をセットします。

プリンタカバー（後）

用紙が詰まったときに開けます。通常は閉めて使います。

コネクタカバー

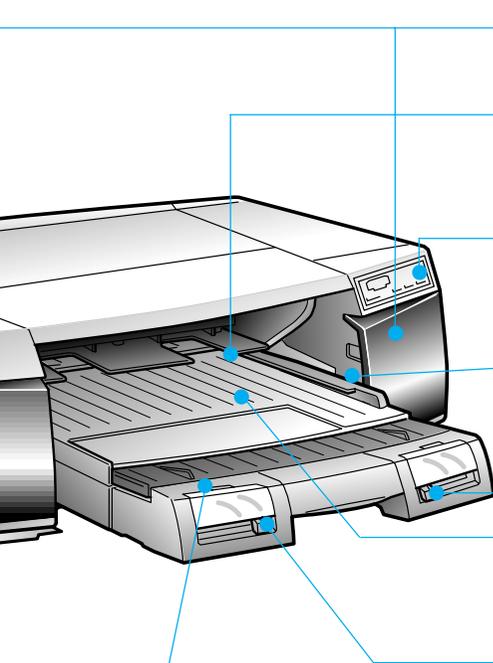
オプションのインターフェイスカードを取りつけるときにはずします。

シリアルインターフェイスコネクタ

Macintoshの8PINシリアルインターフェイスケーブルを接続します。

パラレルインターフェイスコネクタ

コンピュータからのインターフェイスケーブルを接続します。

**インクカートリッジカバー**

インクカートリッジの取り付けや交換時にのみ開けます。

手差しスロット(前)

前から手差し給紙をする際に、印刷面を下にして用紙をセットします。

操作パネル

スイッチとランプがあります。
詳細は次ページを参照してください。

固定エッジガイド

前から手差し給紙をする場合に、用紙の右端を合わせます。

用紙種類スイッチ

用紙カセットにセットした用紙の種類に合わせます。

排紙トレイ

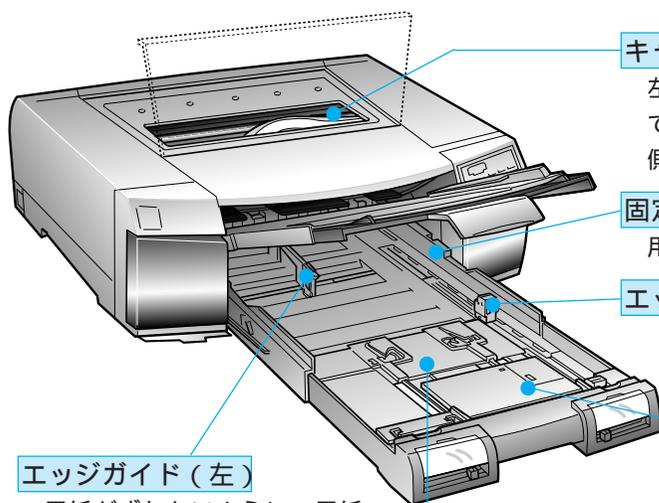
排出された用紙を保持します。用紙の長さに合わせて引き延ばすことができます。

用紙サイズスイッチ

用紙カセットにセットした用紙サイズに合わせます。

用紙カセット1

用紙をセットするカセットです。

**キャリッジ/プリントヘッド**

左右に移動し、インクを用紙に吐き出して印刷を行います。電源オフ時は内部右側に収納されます。

固定エッジガイド

用紙の右端を合わせます。

エッジガイド(後)

用紙がずれないように、用紙の後端に合わせます。

紙押さえローラ

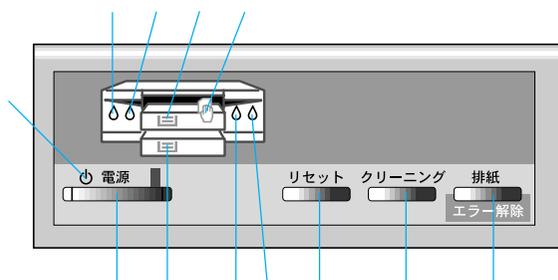
用紙が同時に複数枚給紙されないように、セットした用紙サイズに合わせて使います。

エッジガイド(左)

用紙がずれないように、用紙の左端に合わせます。

用紙カセット延長部

B4/A3/A3 ノビ用紙をセットするときに引き出します。



ランプ

電源ランプ

印刷可能状態のときに点灯し、データの受信・処理中やクリーニング中には点滅します。

電源 スイッチをオフにしたときは、電源が落ちるまで点滅しています。

BK(ブラック)インクエンドランプ

ブラック(黒)インクが残り少なくなると点滅し、インクがなくなると点灯します。

C(シアン/ライトシアン)インクエンドランプ

シアン/ライトシアンインクが残り少なくなると点滅し、インクがなくなると点灯します。(シアンまたはライトシアンのインク残量の少ない方を表示します。)

用紙チェック(用紙カセット1)ランプ

用紙カセット1の用紙がないときに点灯します。

用紙チェック(手差し)ランプ

手差し給紙(前または後)指定時に用紙がないときに点灯します。

用紙チェック(用紙カセット2)ランプ

用紙カセット2(オプション)の用紙がないときに点灯します。

M(マゼンタ/ライトマゼンタ)インクエンドランプ

マゼンタ/ライトマゼンタインクが残り少なくなると点滅し、インクがなくなると点灯します。(マゼンタまたはライトマゼンタのインク残量の少ない方を表示します。)

Y(イエロー)インクエンドランプ

イエローインクが残り少なくなると点滅し、インクがなくなると点灯します。

スイッチ

電源スイッチ

プリンタの電源のオン/オフをします。

リセットスイッチ

3秒間押したままにすると、プリンタバッファ内のデータやメモリ上のデータをクリアします。

クリーニングスイッチ

3秒間押したままにすると、プリントヘッドのクリーニングを行います。印刷品質が悪くなったときなどに行います。

排紙スイッチ

用紙がプリンタ内にある状態、紙詰まりや排紙未完了時に押すと、用紙を排出します。

用紙チェックエラー時に押すと、強行印刷を行います。

エラー発生時には、いくつかのランプが点灯または点滅します。

困ったときにお読みください「エラーが発生していないか確認しましょう」

4 ページ

どんな用紙が使えるのか？

用紙の種類や品質が印刷品質に影響することがあります。ご使用前に次の説明を必ず読み、適した用紙を使用してください。



用紙の品質は、製造メーカーによって異なります。大量の用紙を購入する前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。

1999年5月1日現在

印刷に使用できる用紙および特徴		サイズ	EPSON 推奨製品 型番
普通紙	事務用普通紙 複写機などで使用する一般のコピー用紙や上質紙または再生紙です。 *厚さ0.08～0.11mmの範囲内のものを使用してください。	B5 ~ A3 ノビ	-
	上質普通紙 事務用普通紙に比べ、特に黒インクでの印刷に優れた普通紙です。	A4	KA4250NP
専用紙	スーパーファイン専用紙 スーパーファイン ¹ またはフォト印刷 ² で最良の印刷結果が得られます。	B5	KB5100SF
		A4	MJA4SP1
		B4	MJSP7N
		A3	MJA3SP1
		A3 ノビ	MJSP8N
	スーパーファイン専用光沢紙 [フォト・クオリティ・ペーパー] スーパーファインまたはフォト印刷で光沢のある仕上がり結果が得られます。	A4	MJA4SP3
		A3	MJA3SP3
		A3 ノビ	MJA3NSP3
	フォト・プリント紙² スーパーファインまたはフォト印刷で光沢のある仕上がり結果が得られます。	A4	PMA4SP1
		A3	PMA3SP1
		A3 ノビ	PMA3NSP1
	スーパーファイン専用光沢フィルム フォト印刷で光沢のある仕上がり結果が得られます。 (写真のような仕上がりイメージになります。)	A6	MJA6CP1
A4		MJA4SP6	
A3 ノビ		MJA3NSP6	
専用 OHP シート 特殊加工した専用 OHP シートです。ファイン印刷 ³ でお使いください。	A4	MJOHPS1N	
スーパーファイン専用バックライトフィルム 後ろから光を当てることで光沢のある鮮やかな画像を表現できます。フォト印刷でお使いください。	A3	MJA3SP4	
スーパーファイン専用ラベルシート お好きな場所へ貼り付ける事ができるラベルシートです。印刷後にお好きな形に切ってお使いいただくこともできます。スーパーファインまたはフォト印刷でお使いください。用紙種類は「スーパーファイン専用紙」を選択してください。	A4	MJA4SP5	

*1 スーパーファイン印刷：スーパーファイン専用紙などに 720DPI の解像度で印刷します。

*2 フォト印刷：スーパーファイン専用紙などに 1440 × 720DPI の解像度で印刷します。

*3 ファイン印刷：360DPI の解像度で印刷します。

どんな用紙が使えるのか？

	<p>フォトカード2</p> <p>スーパーファインまたはフォト印刷で光沢を持った仕上がりが得られるフォトカードです。印刷後に用紙の周囲を切り取ることで、余白のない全面印刷が可能です。用紙種類は「専用光沢紙」を選択してください。</p>	<p>114mm x 175mm (ミシン目 切り取り後 102mm x 152mm)</p>	<p>PMZSP1</p>
ハガキ	<p>官製ハガキ / 官製往復ハガキ / 官製ハガキ (インクジェット紙)</p> <p>往復ハガキは、中央に折り目のない物を使用してください。官製ハガキ(インクジェット紙)は、用紙種類の設定を、通信面は「スーパーファイン専用紙」に、宛名面は「普通紙」にしてお使いください。</p>		-
	<p>スーパーファイン専用ハガキ</p> <p>スーパーファインまたはフォト印刷で最良の印刷結果が得られます。 *宛名面に印刷する場合は、普通紙・速いモードの設定で印刷してください。</p>		MJSP5
	<p>フォト・クオリティ・カード2</p> <p>スーパーファインまたはフォト印刷で光沢を持った仕上がりが得られます。 *宛名面に印刷する場合は、普通紙・速いモードの設定で印刷してください。</p>		PMHSP1



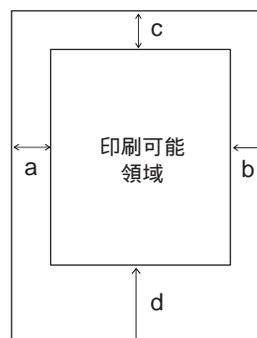
注意

- 用紙カセットの用紙種類 / 用紙サイズスイッチとプリンタドライバの用紙設定は、必ず使用する用紙に合わせて指定してください。
- 各種専用紙(事務用普通紙を除く)は、一般の室温環境下(温度 15 ~ 25、湿度 40 ~ 60%)で使用してください。また、使用しない専用紙は包装に戻して保管してください。
- 用紙を使用する際の注意事項が『リファレンスガイド』に記載されています。専用紙をお使いになる場合はそちらの説明もお読みください。

印刷可能領域

プリンタドライバで設定されているマージン(余白)の値は、全ての用紙サイズに共通で次の通りです。

左端 a : 3mm
右端 b : 3mm
上端 c : 3mm
下端 d : 14mm



プリンタの準備



ここでは、プリンタを使う前にしなくてはならない準備作業について説明しています。

プリンタを設置します	10
電源に接続します	13
インクカートリッジを取りつけます	14
コンピュータと接続します	18

プリンタを設置します

設置上のご注意



注意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
 水平		 ☀ 10 ~ 35 💧 15 ~ 85%



注意

本プリンタは精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

直射日光の当たる場所 	ほこりや塵の多い場所 	温度変化の激しい場所
湿度変化の激しい場所 	火気のある場所 	水にぬれやすい場所
揮発性物質のある場所 	冷暖房機具に近い場所 	震動のある場所



注意

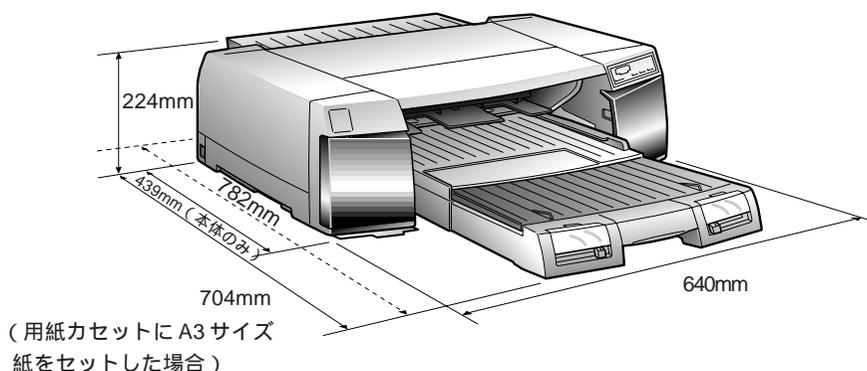
- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットや加湿器（プリンタの近くには置かないでください）などを使用して、静電気の発生を防いでください。



設置スペースの確保

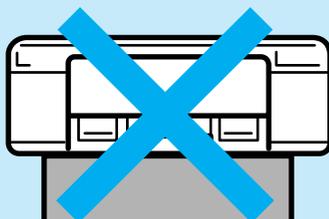
用紙やインクカートリッジがセットしやすいように十分なスペースを確保してください。手差しスロット(後)から給紙する場合には、とくに背面に十分なスペースが必要です。後から給紙しない場合でも壁際に設置する場合は、壁から 10cm 以上のすき間をあけてください。

プリンタの外形寸法図は、次のとおりです。点線は手差しスロットカバー(後)を開けたときの寸法です。



注意

- 本機を「プリンタ底面より小さい台」の上には設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出していると、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。必ずプリンタ本体より広く平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。



- プリンタの上には物を載せないでください。



ポイント

A3 ノビなどの長い紙を使用すると、印刷後に排出された用紙が排紙トレイから落ちる場合がありますので、プリンタ前方にも十分なスペースを確保してください。

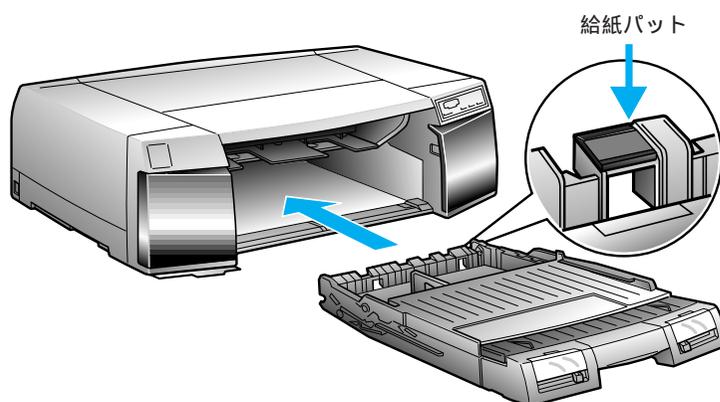
用紙カセットの取り付け

用紙カセットを本体前面のスロットに差し込みます。



注意

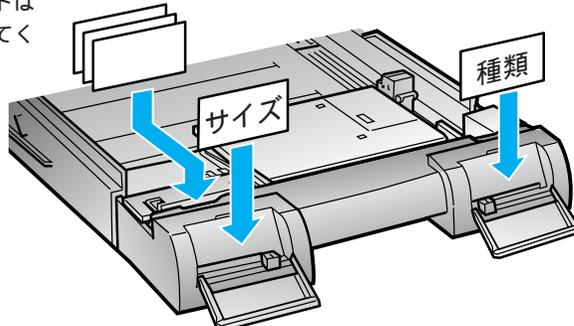
取り付けの際に、用紙カセットの給紙パットにはさわらないでください。油脂などの付着により、給紙不良や印刷不良の原因となります。



用紙種類 / 用紙サイズカードの使い方

用紙カセットにセットする用紙を限定して使う場合などに、用紙スイッチのパネルの中にセットしてお使いください。プリンタが離れた場所に設置されているときなどに、セットされている用紙種類 / サイズが確認しやすくなります。

未使用のカードはここに保管してください。

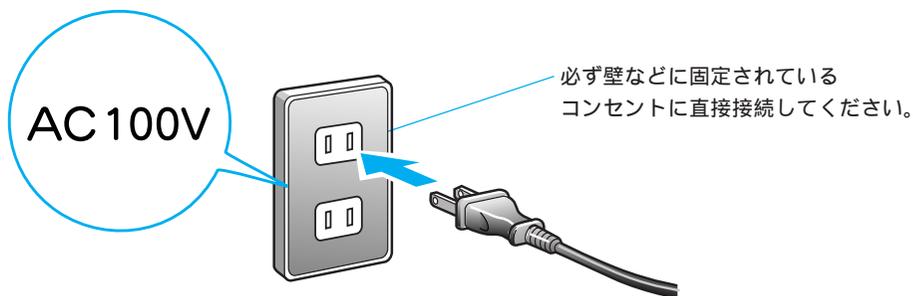


電源に接続します



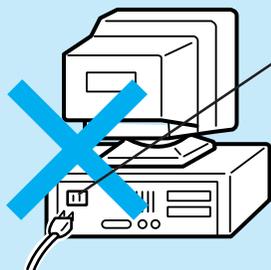
⚠ 注意

- 巻頭の「安全にお使いいただくために」を参照の上、正しくお取り扱いください。
- 長い間プリンタを使用しない場合は、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。



注意

- AC100V以外の電源には絶対に接続しないでください。故障の原因になります。
- 電源プラグをコンピュータ背面のコンセントや、スイッチのあるコンセントに接続しないでください。プリントヘッドが右端に戻らないまま電源が切られ、プリントヘッドが乾燥して印刷できなくなる場合があります。



コンピュータなどの裏側にある補助電源には接続しないでください。

●●● 次インクカートリッジをプリンタに取り付けます。 →

インクカートリッジを取りつけます

インクカートリッジを取りつける前に、インクカートリッジ使用上の注意をご確認ください。

取りつけ時のご注意

新品のインクカートリッジを使用してください。使いかけのインクカートリッジを取りつけるとインク残量を正しく表示できません。インクカートリッジの取り付け作業中は、プリンタの「電源」スイッチをオフにしたり、電源コードをコンセントから抜いたりしないでください。



ポイント

4つのインクカートリッジのうち1つでもインクが終わると印刷ができなくなります。また、マゼンタ/ライトマゼンタおよびシアン/ライトシアンのインクカートリッジは、どちらか一方のインクが終わるとインクエンドランプが点灯して印刷ができなくなります。印刷の途中でインクが終わってしまった場合は、インクエンドランプが点灯しているインクカートリッジを交換することにより、印刷を続けることができます。

リファレンスガイド「インクカートリッジの交換」35 ページ

使用上のご注意

インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、3時間以上室温に放置してから使用してください。

インクカートリッジは、個装箱に印刷されている期限までに使用してください。印刷品質が悪くなります。

インクカートリッジを分解しないでください。

インクカートリッジは強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクがもれることがあります。

インクが手などについてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなるので、すぐに石けんや水で洗い流してください。インクが目に入ったときは、直ちに水で洗い流してください。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。

取りつけたインクカートリッジは、新しいインクカートリッジに交換するときや、輸送のために取りはずすとき以外は取りはずさないでください。



注意

- インクカートリッジはEPSON純正品のご使用をお勧めします。
- インクカートリッジへのインクの補充は、絶対にしないでください。正常に動作、印刷ができなくなるおそれがあります。

保管上のご注意

インクカートリッジは、冷暗所で保存してください。

インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。

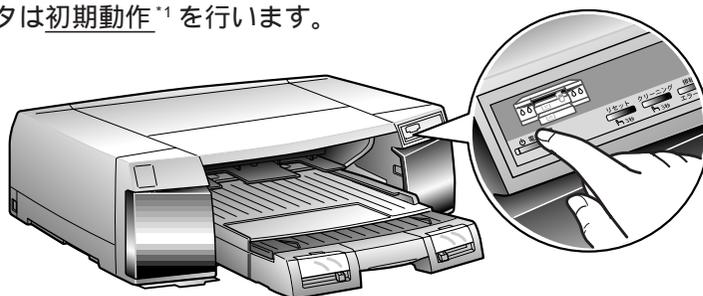
インクカートリッジの取り付け

プリンタと電源との接続が終わりましたら、次の手順でインクカートリッジをプリンタに取りつけてください。

1

プリンタの **電源** スイッチをオンにします。

プリンタは初期動作^{*1}を行います。



2

インクカートリッジを袋から取り出します。



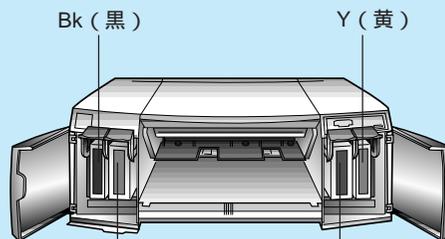
⚠ 注意

インクカートリッジを取り扱うときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。目に入ったり皮膚に付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。そのまま放置すると、目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。



ポイント

- インクカートリッジはどの色から取りつけてもかまいませんが、色によって取りつけるスロットが決まっています。スロット手前のマークの色とインクの色を合わせて取りつけてください。



C (シアン/ライトシアン) M (マゼンタ/ライトマゼンタ)

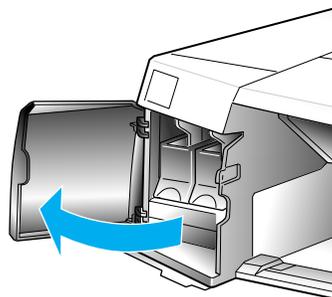
- インクカートリッジは誤挿入防止構造になっています。スロットにスムーズに挿入できない場合は、誤挿入の可能性があります。むりやり押し込んだりしないでください。

*1 初期動作：電源スイッチをオンにしたときに行われる、プリンタのウォーミングアップです。プリントヘッドが左右に少し動き、エラー状態などを検査します。

3

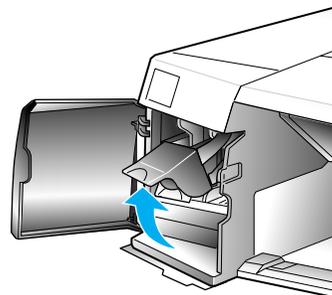
インクカートリッジカバーを開けます。

以降のイラストはC(シアン/ライトシアン)インクカートリッジの場合です。



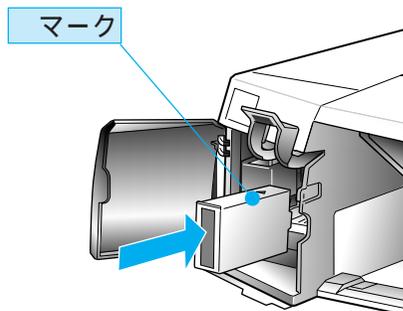
4

インクカートリッジ固定カバーを引き上げます。



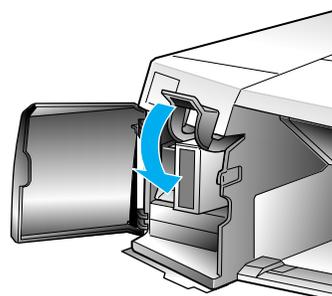
5

インクカートリッジの マークを上にして、プリンタ側に向けてセットします。



6

インクカートリッジが確実にセットされるように、固定カバーを下に倒します。



インクカートリッジがきちんとセットされると、セットしたインクカートリッジのインクエンドランプが消灯します。

7



ポイント

③～⑥を繰り返して4つのインクカートリッジを全て取りつけてから、左右のインクカートリッジカバーを閉じます。

黒、シアン/ライトシアン、マゼンタ/ライトマゼンタ、イエローのインクカートリッジが全て取りつけられないと初期充電が行われません。インクカートリッジは必ず4つとも取りつけてください。

8



ポイント

インクの初期充電*1が始まります。

全てのインクカートリッジを取りつけて、4つのインクエンドランプが消灯すると、自動的に初期充電が始まります。インクの充電中は電源ランプが点滅します。インクの充電には約5分かかります。5分の間に充電動作と休止動作を繰り返します。電源ランプの点滅が止まり、音がしなくなったら充電は終了です。充電中は、絶対に電源スイッチをオフにしないでください。

9

初期充電が終了し、電源ランプの点滅が点灯になったことを確認してから、**電源**スイッチをオフにします。

●●● 次にコンピュータとプリンタを接続します。 →

インクカートリッジを取りつけます

*1 充電：プリントヘッドノズル(インク吐出孔)の先端部分までインクを満たして、印刷できる状態にすること。

コンピュータと接続します

インクカートリッジを取りつけたら、次の手順でプリンタをコンピュータに接続します。

インターフェイスクーブル

コンピュータとプリンタを接続するためのケーブル(別売)には種類があります。コンピュータや目的に応じた適切なケーブルをご使用ください。

ケーブルの型番は'97年7月31日現在のものです。最新の型番については、FAXインフォメーションの資料にてご確認ください。FAXインフォメーションの詳細は、本書の裏表紙にてご案内しております。

パラレルインターフェイスクーブル

	メーカー	機種	接続ケーブル	備考
DOS/V	EPSON	DOS/V 仕様機	PRCB4N	
	IBM、富士通、東芝、他各社	DOS/V 仕様機		
98系	EPSON	EPSON PC シリーズデスクトップ	# 8238	1
		EPSON PC シリーズ NOTE	市販品 (ハーフピッチ 20 ピン) をご使用ください。	1
	NEC	PC-9821 シリーズ (ハーフピッチ 36 ピン)	PRCB5N	2
		PC-9801 シリーズデスクトップ (14 ピン)	# 8238	1 3
	PC-9801 シリーズ NOTE (ハーフピッチ 20 ピン)	市販品 (ハーフピッチ 20 ピン) をご使用ください。	1 3	

- 1 : Windows95 の双方向通信機能および EPSON プリンタウィンドウ!2 はコンピュータの機能制限により対応できません。
- 2 : ただし PC-H98 には対応していません。
- 3 : ハーフピッチ 36 ピンのコンピュータには PRCB5N をご使用ください。



ポイント

- NEC PC-98LT/DO シリーズとは接続できません。
- NEC PC-9801LV/LX/LS/N シリーズは NEC 製の専用ケーブルを使用してください。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ(ハードウェアキー)などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。
- PRCB4N は ECP モードに対応しています。

Macintosh 用シリアルインターフェイスケーブル

次のプリンタケーブルを推奨します。

- サンワサプライ社製 プリンタケーブル（型番:KPU-MAC2）



ポイント

本プリンタを LocalTalk/EtherTalkなどのネットワーク接続するためには、オプションのインターフェイスカードが必要です。

リファレンスガイド「オプションと消耗品の紹介」156 ページ

コンピュータとの接続

1

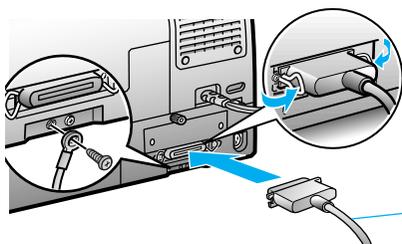
プリンタとコンピュータの電源を、どちらもオフにします。

2

プリンタにインターフェイスケーブルを接続します。

- PC の場合（EPSON PC シリーズ・NEC 98 シリーズ・DOS/V など）

インターフェイスケーブルの一方の端をプリンタ背面のコネクタに差し込み、左右の固定金具で固定します。

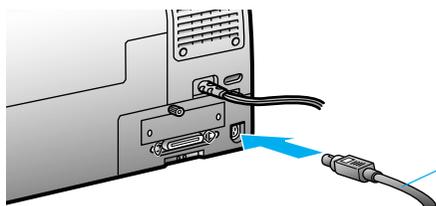


インターフェイスケーブルに FG 線（グラウンド線）*1 が付いているときは、電源ケーブルの右にある FG 線取り付けネジを使って固定します。

パラレル
インターフェイスケーブル

- Macintosh の場合

インターフェイスケーブルの一方の端を、プリンタ背面のコネクタに差し込みます。



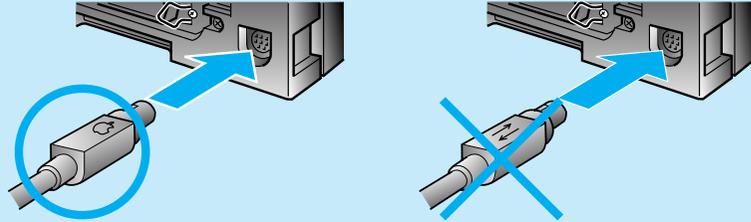
Macintosh 用シリアル
インターフェイスケーブル

*1 FG 線（グラウンド線）： プリンタとコンピュータとの間の電位差をなくし、動作を安定させるために接続する線のこと。



ポイント

Apple社製のプリンタケーブル（8ピンシリアルケーブル）と、LocalTalkケーブルは、形状が似ています。LocalTalkケーブルをプリンタ背面のコネクタに差し込んでも印刷はできませんので、注意してください。



3

ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。

コンピュータへの接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。



ポイント

Macintoshの場合は、プリンタポート（)またはモデムポート（)のどちらに差し込んでもかまいませんが、後でセレクトでポートを指定しますので、どちらに差し込んだかを覚えておいてください。

Windows プリンタドライバのインストール

Win

Macintosh プリンタドライバをインストールする場合は 39 ページをお読みください。



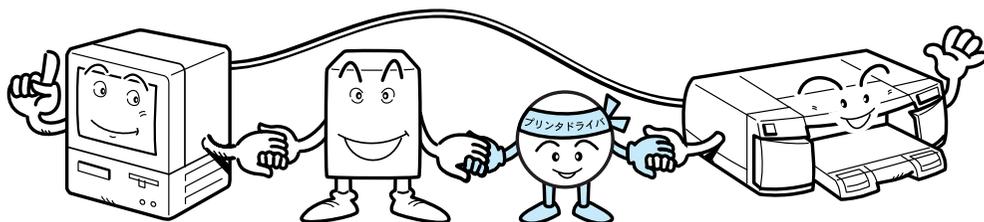
ここでは、Windows プリンタドライバをインストールするための詳細な手順について説明しています。

プリンタドライバって何？	22
システム条件の確認	23
インストール方法のご案内	24
Windows95/NT4.0 でのインストール	25
Windows3.1/NT3.51 でのインストール	32

プリンタドライバって何？

プリンタドライバは、

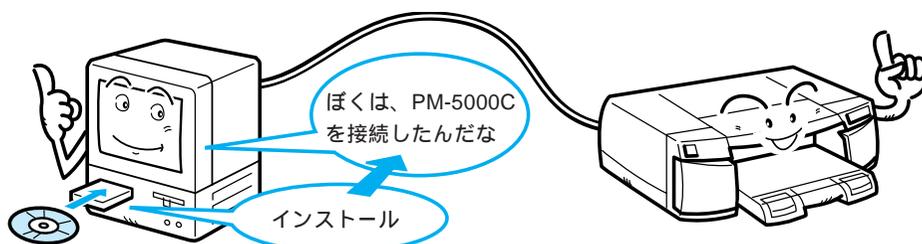
コンピュータとプリンタをソフト的に接続するものです。



プリンタドライバは、印刷するときに「印刷データ」をプリンタへ渡す役割をしています。



また、プリンタドライバをインストールして、はじめてコンピュータは接続されたプリンタがどのようなプリンタか知ることができます。



そのため、コンピュータにプリンタを接続した後は、必ずプリンタドライバをインストールしてください。

Win

プリンタドライバって何？

システム条件の確認

付属のプリンタドライバを使用するために必要なハードウェアおよびシステム条件は次のとおりです。システム条件についてはお使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。



ポイント

プリンタドライバは、CD-ROMでご提供しております。3.5インチのフロッピーディスクをご希望のお客様は、同梱の申し込み用紙にてお申し込みください。お使いのコンピュータにCD-ROMドライブがなくても、お近くにCD-ROMとフロッピーディスクを使用できるコンピュータがあるお客様は、セットアップディスク作成ユーティリティを使用してフロッピーディスクを作成していただくことが可能です。

リファレンスガイド「フロッピーディスクの作成方法」202ページ

Windows95

オペレーティングシステム	: Windows95 日本語版
CPU	: i486SX [®] 以上
主記憶メモリ	: 8MByte 以上
ハードディスク空き容量	: 10MByte 以上
ディスプレイ	: VGA (640 x 480) 以上の解像度

WindowsNT4.0

オペレーティングシステム	: WindowsNT4.0 日本語版
CPU	: i486 (25MHz) 以上 X86 系または Pentium [®]
主記憶メモリ	: 16MByte 以上
ハードディスク空き容量	: 20MByte 以上
ディスプレイ	: VGA (640 x 480) 以上の解像度

Windows3.1

オペレーティングシステム	: Windows3.1 日本語版
CPU	: i386/16MHz以上(i486/25MHz以上を推奨します)
主記憶メモリ	: 4MByte 以上 (8MByte 以上を推奨します)
ハードディスク空き容量	: 10MByte 以上
ディスプレイ	: VGA (640 x 480) 以上の解像度

WindowsNT3.51

オペレーティングシステム	: WindowsNT3.51 日本語版
CPU	: i386(25MHz)以上 X86 系または Pentium [®]
主記憶メモリ	: 16MByte 以上
ハードディスク空き容量	: 20MByte 以上
ディスプレイ	: VGA (640 x 480) 以上の解像度

Win

システム条件の確認

インストール方法のご案内

プリンタドライバのインストール方法には、お使いのOS(オペレーティングシステム)によって以下の方法があります。通常は「インストーラでのインストール」に従ってインストールを実行してください。

Win

インストーラでのインストール

CD-ROMまたはフロッピーディスク内のインストーラ(SETUP.EXE)を実行してインストールします。通常はこの方法でインストールします。

プラグアンドプレイでのインストール

新たに接続されたプリンタをコンピュータが自動的に検知し、ウィザード*1に従ってインストールします。この方法が使えるのはWindows95の場合のみです。

プリンタの追加 / 作成によるインストール

コントロールパネル内のプリンタフォルダやプリンタアイコンからインストールします。

各OSのインストール方法の詳細は以下のページに記載してあります。

	Windows95	WindowsNT4.0	Windows3.1	WindowsNT3.51
インストーラでのインストール	本書25ページ	本書25ページ	本書32ページ	本書32ページ
プラグアンドプレイでのインストール	リファレンスガイド 191ページ			
プリンタの追加/作成によるインストール	リファレンスガイド 196ページ	リファレンスガイド 198ページ		リファレンスガイド 200ページ



ポイント

WindowsNT4.0/NT3.51のプリンタドライバのインストールは、ご利用の環境のシステム管理者の方が実行してください。

*1 ウィザード：ソフトウェアがあらかじめ用意している手順。対話的な手法でインストールなどを行う。

Windows95/NT4.0 でのインストール

プリンタを使用するには、プリンタドライバのインストールが必要です。
次の手順でインストールしてください。

Win



WindowsNT4.0プリンタドライバのインストールは、ご利用の環境のシステム管理者の方が実行してください。

1

コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。

- お使いのパソコン独自の画面が表示される場合は、お使いのパソコンの取扱説明書を参照し、Windows を起動させてください。
- Windows95 で次の画面が表示される場合は、以下の操作を行ってから ② に進んでください。

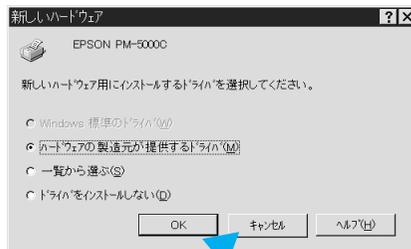
画面 1



クリックします

次の画面で **完了** をクリックします。

画面 2



クリックします

2

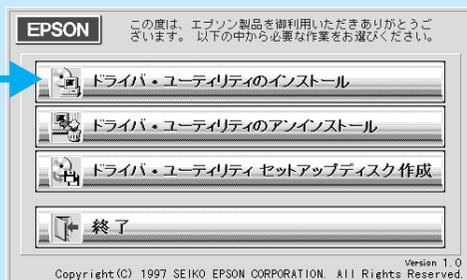
「プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM」をコンピュータにセットします。

フロッピーディスクをお使いのお客様は、「セットアップディスク 1」をコンピュータにセットします。



この画面が自動的に表示されたお客様は、**ドライバ・ユーティリティのインストール** ボタンをクリックして ⑤ へ進みます。

クリックします



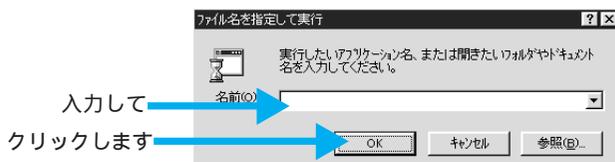
3

画面左下の **スタート** ボタンをクリックし、**ファイル名を指定して実行(R)...** をクリックします。



4

セットしたドライブ名と、実行コマンド「SETUP」を半角で入力し、**OK** ボタンをクリックします。



CD-ROM		フロッピーディスク	
セットしたドライブ	入力	セットしたドライブ	入力
D ドライブ	D:¥SETUP	A ドライブ	A : ¥SETUP
E ドライブ	E:¥SETUP	B ドライブ	B : ¥SETUP
:	:	:	:

5

EPSON PM-5000Cが選択されていることを確認し、**OK** ボタンをクリックしてインストールを実行します。



6

このあとは、画面の指示に従ってインストールを進めます。

7

「EPSONフォルダ」が作成され、ファイルが登録されます。

登録されるファイル

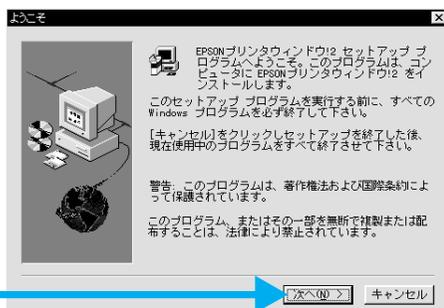
- EPSON PM-5000C お読み下さい
- EPSON PM-5000C ヘルプ

8

プリンタドライバのインストール終了後、引き続き「EPSON プリントアウインドウ!2」のインストールを行います。

インストール手順の詳細は以下のページを参照してください。

 リファレンスガイド「EPSON プリントアウインドウ!2」121 ページ



クリックします

「EPSONプリントアウインドウ!2」をインストールしない場合は「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

●●● 試し印刷をしてカラー印刷サンプルを見てみましょう

試し印刷をしてみましょう

プリンタドライバのインストールが終了したら、試し印刷をしてみましょう。プリンタドライバをインストールするとEPSON フォルダに「EPSON PM-5000C お読み下さい」というファイルが登録されます。このファイルにはプリンタドライバに関する最新情報が記載されているほかに、「EPSON COLOR IMAGING」のロゴデータ（解像度 144DPI）が登録されています。このファイルを印刷することにより、カラー印刷サンプルを実際にご覧いただくことができます。



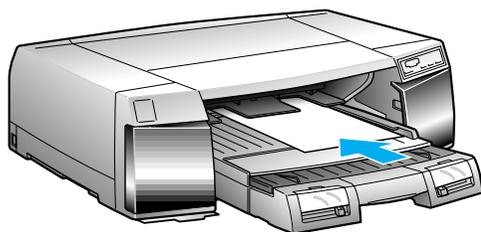
1

A4 サイズの普通紙をセットします。

ここでは、手差しスロット（前）に用紙をセットする場合を説明します。用紙カセットにセットする場合は、以下のページを参照してください。

👉 リファレンスガイド「用紙カセットからの給紙」8 ページ

印刷面を下にして用紙の右端を固定エッジガイドに合わせ、奥に突き当たるまでしっかりと差し込みます。2 秒後に自動的に用紙がプリンタ内部に引き込まれます。



用紙が引き込まれないときは、用紙が奥に突き当たらずに、途中で引っかかっている可能性があります。用紙をセットし直してください。



ポイント

2

「EPSON PM-5000Cお読み下さい」をクリックします。

Win



Microsoft Word (以下「Ms-Word」) がインストールされている場合は Ms-Word のファイルで開かれます。Ms-Word がインストールされていない場合は ワードパッドのファイルで開かれます。



ポイント

このファイル名が表示されない場合は、プリンタドライバのインストールが正常に行われていない可能性があります。

困ったときにお読みください「プリンタドライバが正しくインストールされているか確認しましょう」3 ページ

3

印刷を実行します。

印刷設定画面の開き方は、各アプリケーションソフトによって異なります。詳細は、各ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

Windows に添付されている「ワードパッド」の場合は、「ファイル(F)」メニューをクリックし、「印刷(P)」をクリックします。



4

印刷途中で用紙がなくなった場合は、新しい用紙を手差しスロット (前) にセットしてください。自動給紙後、残りのデータを印刷します。

印刷がうまくできなかった場合は...

印刷がかすれていたり、何も印刷されないときは、目詰まりチェックパターン印刷をしてください。

 リファレンスガイド「目詰まりチェックパターン印刷」184 ページ

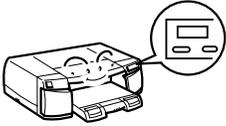
目詰まりチェックパターンが欠けている場合は、インクの充てんが完全に行われていない可能性があります。プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

 リファレンスガイド「ヘッドクリーニング」143 ページ

上記の原因以外で印刷がうまくできなかった場合は、『困ったときにお読みください』を参照してください。

この後はリファレンスガイドへ

プリンタドライバのインストールが完了すると、アプリケーションソフトからの印刷ができます。

印刷の流れ	リファレンスガイドの記載ページ
印刷するデータを作ります	
↓ 電源スイッチを ON にします 	「スイッチとランプ」1 ページ プリンタの操作パネル上のスイッチ機能とランプ表示について説明しています。
↓ 用紙をセットします 	「さまざまな用紙への印刷」17 ページ 本機で印刷できる用紙の詳細と用紙ごとの印刷方法について説明しています。
↓ ドライバを設定して 印刷を実行します 	「Windows95/NT4.0 での印刷」41 ページ プリンタドライバの設定から印刷の実行・中止方法などについて詳しく説明しています。

この他リファレンスガイドでは、インクカートリッジの交換やユーティリティの使い方などについて説明しています。また巻末には、用語の解説もございますのでご使用の目的に応じてご覧ください。



Windows3.1/NT3.51 でのインストール

インストーラ (SETUP.EXE) を実行して、プリンタドライバをインストールします。



ポイント

- Windows NT3.51 プリンタドライバのインストールは、ご利用環境のシステム管理者の方が実行してください。
- 画面は Windows 3.1 の場合です。

1

コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。

2

「プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM」をコンピュータにセットします。

フロッピーディスクをお使いのお客様は、「セットアップディスク1」をコンピュータにセットします。

3

プログラムマネージャの「アイコン (F)」メニューから、**ファイル名を指定して実行 (R)...** をクリックします。

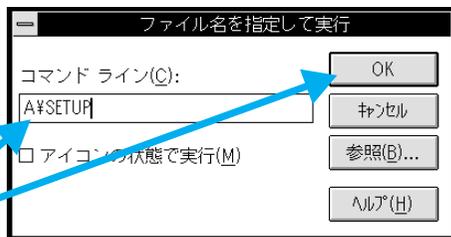


クリックして

クリックします

4

セットしたドライブ名と、実行コマンド「SETUP」を半角で入力し、**OK** ボタンをクリックします。



入力して

クリックします

CD-ROM		フロッピーディスク	
セットしたドライブ	入力	セットしたドライブ	入力
D ドライブ	D:¥SETUP	A ドライブ	A : ¥SETUP
E ドライブ	E:¥SETUP	B ドライブ	B : ¥SETUP
:	:	:	:

5

EPSON PM-5000Cが選択されていることを確認し、**OK** ボタンをクリックしてインストールを実行します。



6

このあとは、画面の指示に従ってインストールを進めます。

7

「EPSON」グループが作成され、アイコンが登録されます。

登録されるアイコン

- EPSON PM-5000C お読み下さい
- EPSON PM-5000C ヘルプ
- スプールマネージャ 4 (Windows3.1のみ)

8

終了のメッセージが表示されたら、**OK** ボタンをクリックします。

これでプリンタドライバのインストールは終了です。

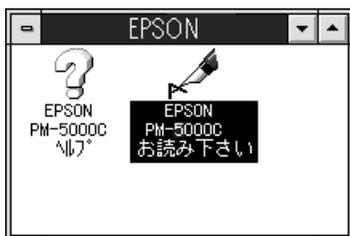


●●● 試し印刷をしてカラー印刷サンプルを見てみましょう →

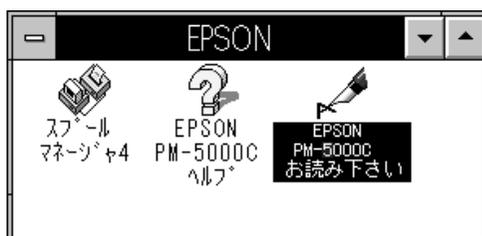
試し印刷をしてみましょう

プリンタドライバのインストールが終了したら、試し印刷をしてみましょう。プリンタドライバをインストールするとEPSON フォルダに「EPSON PM-5000C お読み下さい」というファイルが登録されます。このファイルにはプリンタドライバに関する最新情報が記載されているほかに、「EPSON COLOR IMAGING」のロゴデータ（解像度 144DPI）が登録されています。このファイルを印刷することにより、カラー印刷サンプルを実際にご覧いただくことができます。

< WindowsNT3.51 の画面 >



< Windows3.1 の画面 >



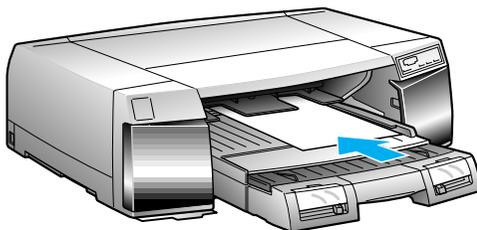
1

A4 サイズの用紙をセットします。

ここでは、手差しスロット（前）に用紙をセットする場合を説明します。用紙カセットにセットする場合は、以下のページを参照してください。

☞ リファレンスガイド「用紙カセットからの給紙」8 ページ

印刷面を下にして用紙の右端を固定エッジガイドに合わせ、奥に突き当たるまでしっかりと差し込みます。2 秒後に自動的に用紙がプリンタ内部に引き込まれます。



用紙が引き込まれないときは、用紙が奥に突き当たらずに、途中で引っかかっている可能性があります。用紙をセットし直してください。

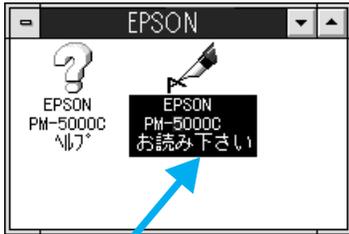


ポイント

2

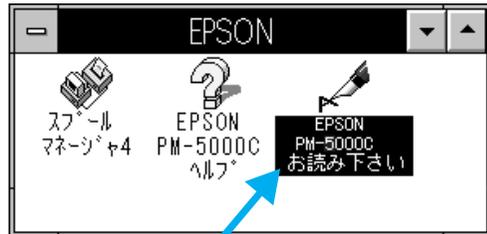
「EPSON PM-5000Cお読み下さい」をダブルクリックします。

< WindowsNT3.51 の画面 >



ダブルクリックします

< Windows3.1 の画面 >



ダブルクリックします



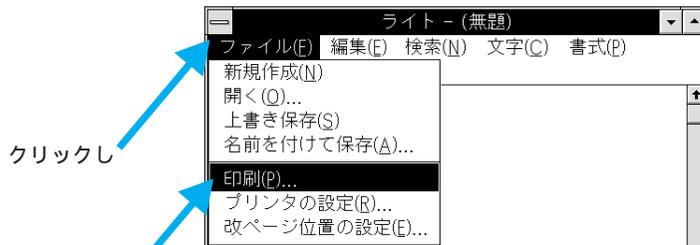
ポイント

この画面が表示されない場合は、プリンタドライバのインストールが正常に行われていない可能性があります。

困ったときにお読みください「プリンタドライバが正しくインストールされているか確認しましょう」3 ページ

3

印刷を実行します。「ファイル(F)」メニューを「クリック」し、「印刷(P)」をクリックしてください。



クリックし

クリックします

4

印刷途中で用紙がなくなった場合は、新しい用紙を手差しスロット(前)にセットしてください。自動給紙後、残りのデータを印刷します。

印刷がうまくできなかった場合は...

印刷がかすれていたり、何も印刷されないときは、目詰まりチェックパターン印刷をしてください。

 リファレンスガイド「目詰まりチェックパターン印刷」184 ページ

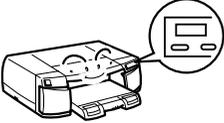
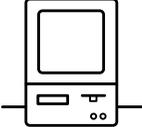
目詰まりチェックパターンが欠けている場合は、インクの充てんが完全に行われていない可能性があります。プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

 リファレンスガイド「ヘッドクリーニング」143 ページ

上記の原因以外で印刷がうまくできなかった場合は、『困ったときにお読みください』を参照してください。

この後はリファレンスガイドへ

プリンタドライバのインストールが完了すると、アプリケーションソフトからの印刷ができます。

印刷の流れ	リファレンスガイドの記載ページ
印刷するデータを作ります	
↓	
電源スイッチを ON にします	「スイッチとランプ」1 ページ プリンタの操作パネル上のスイッチ機能とランプ表示について説明しています。
	
↓	
用紙をセットします	「さまざまな用紙への印刷」17 ページ 本機で印刷できる用紙の詳細と用紙ごとの印刷方法について説明しています。
	
↓	
ドライバを設定して印刷を実行します	「Windows3.1/NT3.51 での印刷」81 ページ プリンタドライバの設定から印刷の実行・中止方法などについて詳しく説明しています。
	

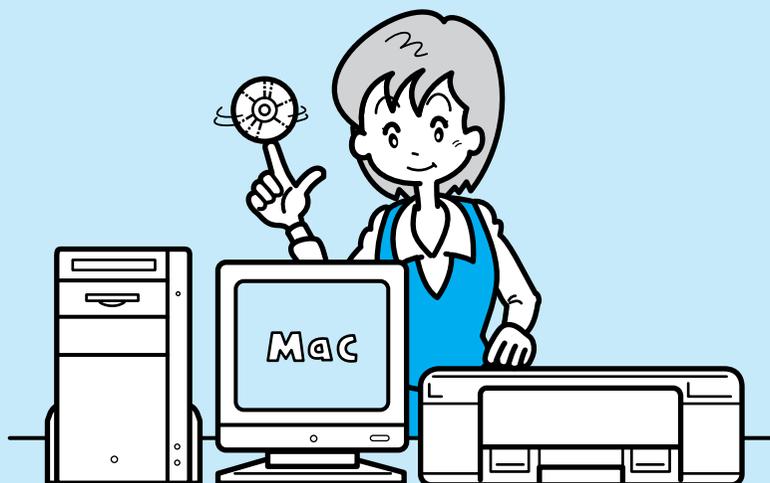
この他リファレンスガイドでは、インクカートリッジの交換やユーティリティの使い方などについて記載しています。また巻末には、用語の解説もごございますのでご使用の目的に応じてご覧ください。



Macintosh プリントドライバのインストール

Windows プリントドライバをインストールする場合は 21 ページをお読みください。

Mac



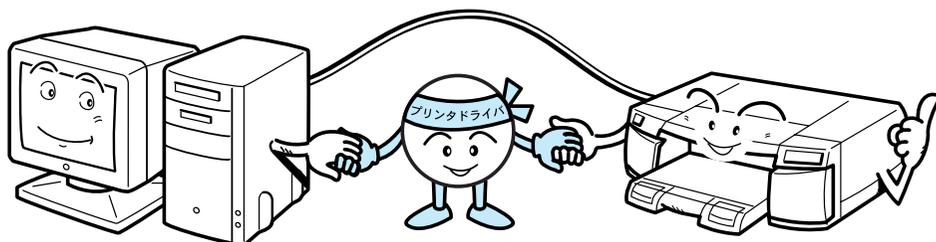
ここでは、Macintosh にプリントドライバをインストールするための詳細な手順について説明しています。

プリントドライバって何？	40
システム条件の確認	41
プリントドライバのインストール	43
試し印刷をしてみましょう	55

プリンタドライバって何？

プリンタドライバは、

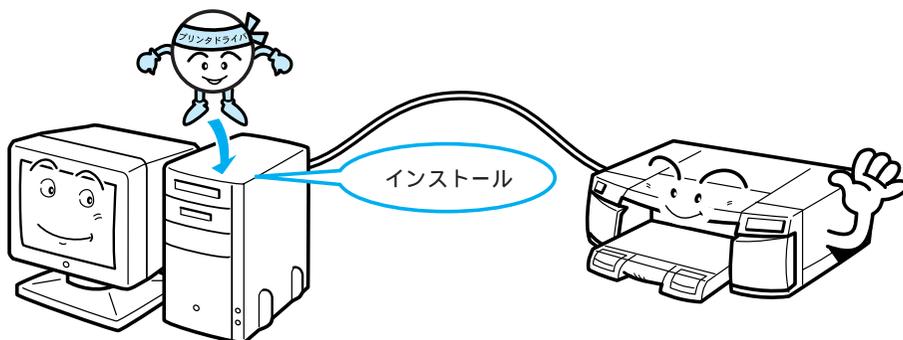
コンピュータとプリンタをソフト的に接続するものです。



プリンタドライバは、印刷するときに「印刷データ」をプリンタへ渡す役割をしています。



また、プリンタドライバにはプリンタのさまざまな情報が記憶されていますので、プリンタドライバをインストールしてはじめてコンピュータはプリンタと最適なコミュニケーションができるようになります。



そのため、コンピュータにプリンタを接続した後は、必ずプリンタドライバをインストールしてください。

Mac

プリンタドライバって何？

システム条件の確認

付属のプリンタドライバを使用するために必要なハードウェアおよびシステム条件は、次のとおりです。



ポイント

プリンタドライバは、CD-ROMでご提供しております。3.5インチのフロッピーディスクをご希望の方は、同梱の申し込み用紙にてお申し込みください。

Mac

動作可能コンピュータ

Macintosh LCシリーズ（ただし、Macintosh LC は除く）

Macintosh IIci、IIcx、IIsi、IIvi、IIvx

Macintosh Centrisシリーズ

Macintosh Quadraシリーズ

Macintosh PowerBookシリーズ（ただし、PowerBook 100 は除く）

Macintosh PowerBook Duoシリーズ

Macintosh Performaシリーズ

Power Macintoshシリーズ

（1997年7月31日現在）



注意

- Quadra900、950でご使用になる場合は、セレクトでプリンタドライバを選択する前にコントロールパネル内の「シリアルスイッチ」ウィンドウを開き、「コンパクト」を選択してください。「高速」を選択すると、印刷できません。
- 68030CPU搭載 Macintosh にシリアル接続してお使いになる場合は、AppleTalkの設定を「不使用」にしてください。「使用」になっていると、正常に印刷できない場合があります。

動作可能環境

Mac

- システム : 漢字 Talk 7.1 以上 (漢字 Talk7.5 以上または Mac OS7.6 以上のバージョンを推奨します。)
ソフトウェア : 注)漢字 Talk7.5 以上または Mac OS7.6 以上に添付されている QuickDraw GX には対応していません。
- メモリ : フォアグラウンドプリント時 : 5MByte以上の空きメモリ容量 (8MByte以上を推奨します。)
バックグラウンドプリント時 : 10MByte以上の空きメモリ容量 (16MByte以上を推奨します。)
注)上記の値はA4サイズ用の紙へ印刷する場合です。A3サイズの用紙へ印刷する場合は、さらに約 1.5 倍のメモリ容量が必要となります。
- ハードディスク : 8MByte以上の空き容量+印刷する文書サイズの約2倍の空き容量



ポイント

漢字Talk7.5以上または Mac OS7.6以上で QuickDraw GXをインストールしてご使用の場合、QuickDraw GXで本製品に添付のプリンタドライバを使用することはできません。以下の手順で QuickDraw GXを使用停止にしてください。

- 1 caps lock キーを解除します。
- 2 スペースバーを押したままにして Macintosh を起動します。
(機能拡張マネージャが開きます。)
- 3 QuickDraw GX 機能拡張をクリックして「使用停止」にします。
(チェック印 (✓) のない状態になります。)
- 4 機能拡張マネージャを閉じます。

プリンタドライバのインストール

ここでは、プリンタドライバのインストール手順と、プリンタを使うために Macintosh で行う準備作業について説明します。

インストール

Mac

1

Macintosh を起動した後、「プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM」をセットします。

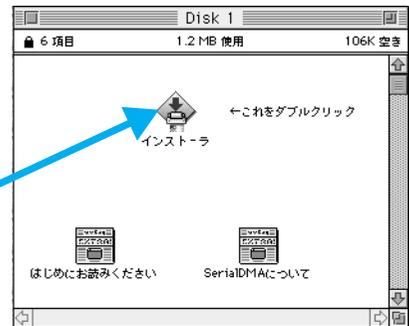
フロッピーディスクをお使いのお客様は、Macintosh 用ディスクをコンピュータにセットします。

2

「インストーラ」アイコンをダブルクリックします。

インストーラが起動します。

ダブルクリックします



- ディスクのウィンドウが開きますので、「はじめにお読みください」アイコンをダブルクリックして、必ず内容をお読みください。ウィンドウが開かない場合は、ディスクのアイコンをダブルクリックしてください。また「はじめにお読みください」にはカラー印刷サンプル（EPSON COLOR IMAGINGロゴ）が登録されています。

👉 「試し印刷をしてみましょう」55 ページ

- 「SerialDMA 機能拡張ファイル」についての詳細が、「SerialDMA について」に記載されていますので、必ずお読みください。

3

開始画面で「**続行**」ボタンをクリックします。

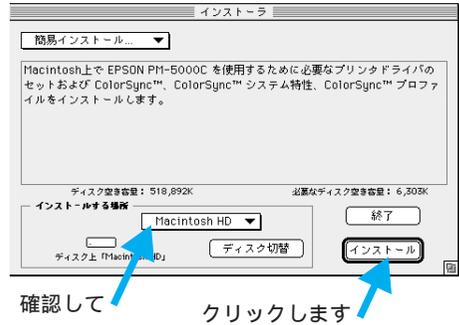
クリックします



4

インストール先のディスク名を確認して **インストール** ボタンをクリックし、インストールを実行します。

ファイルやフォルダのコピーが始まります。インストールが終了するまで、しばらくそのままお待ちください。

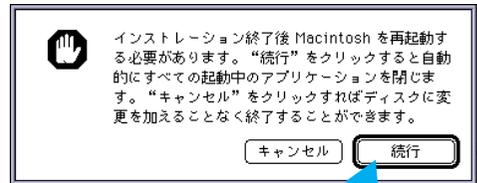


- 初めてインストールする場合は、[簡易インストール] でインストールすることをお勧めします。必要なファイルだけを選択してインストールするには、ポップアップメニューから [カスタムインストール] を選択してインストールしてください。
- ポップアップメニューの中から [削除] を選択すると、一度インストールしたファイルを削除することができます。

リファレンスガイド「プリンタドライバの削除」117 ページ

5

続行 ボタンをクリックします。

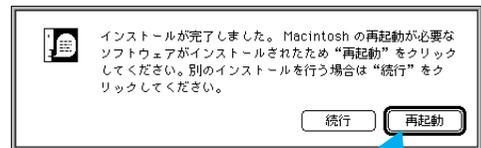


クリックします

6

画面に表示されるメッセージに従って、**再起動** ボタンをクリックします。

Macintosh が再起動して、インストールしたプリンタドライバが使用できるようになります。



クリックします

プリンタドライバとユーティリティについて

インストーラを使用してプリンタドライバをインストールすると、2種類のプリンタドライバと[EPSONネーマー]ユーティリティがインストールされます。

- シリアル接続用プリンタドライバ < PM-5000C >

プリンタとMacintoshをシリアル接続する(本プリンタ背面に標準装備のシリアルコネクタに接続する)場合に使用するプリンタドライバです。



[システムフォルダ]の中の、[機能拡張]フォルダの中にインストールされます。

このドライバは、プリンタとMacintoshをLocalTalkまたはEtherTalkで接続する場合は、必要ありませんので削除しても構いません。

- LocalTalk、EtherTalk 接続用プリンタドライバ < PM-5000C(AT) >



プリンタとMacintoshをLocalTalk、EtherTalkで接続する場合に使用するプリンタドライバです。

[システムフォルダ]の中の、[機能拡張]フォルダの中にインストールされます。

プリンタをLocalTalkまたはEtherTalk接続するためには、以下のオプションが必要です。

- LocalTalk 接続 「LocalTalk I/F セット 2」
- EtherTalk 接続 「マルチプロトコル Ethernet I/F カード」
または
「EtherTalk 用 Ethernet I/F カード」

それぞれのオプションには汎用のプリンタドライバが添付されていますが、本機にはこの専用ドライバ < PM-5000C(AT) > を使用してください。

それぞれのオプションについての詳細は以下を参照してください。

☞ リファレンスガイド「オプションと消耗品の紹介」156ページ
このドライバは、プリンタとMacintoshをシリアル接続する場合は、必要ありませんので削除しても構いません。

●EPSON ネーマー



本機と Macintosh を LocalTalk または EtherTalk* 接続している場合で、AppleTalk ネットワーク上のプリンタ名を変更するときに必要となります。(次項参照)

本ユーティリティは、ハードディスクのアイコンを開いたウィンドウの中にインストールされます。

プリンタと Macintosh をシリアル接続する場合は必要ありませんので削除しても構いません。

* EtherTalk 接続用インターフェイスカードによっては、本ユーティリティがご使用になれない場合があります。詳細については、インターフェイスカードの取扱説明書をご参照ください。

プリンタに名前をつける (ネットワーク接続時)

LocalTalk または EtherTalk でプリンタを AppleTalk ネットワークに接続した場合は、プリンタドライバをインストールした後に、接続されている他のプリンタと区別するために、EPSONネーマーでプリンタに名前をつけることをお勧めします。



ポイント

- プリンタを Macintosh とシリアル接続する場合は、プリンタに名前をつける作業は必要ありません。49 ページへお進みください。
- EtherTalk 接続の場合、ご使用の EtherTalk 接続用インターフェイスカードの種類によっては EPSONネーマーがご使用になれません。EPSONネーマーがご使用になれるかどうかについては、インターフェイスカードに添付の取扱説明書をご参照ください。

1

セレクトアのウィンドウを開き、AppleTalk の設定を「使用」にします。

2

セレクトアを閉じ、EPSONネーマーアイコンをダブルクリックして起動します。

ダブルクリックします



3

[プリンタタイプ:] の項目で、
プリンタドライバ [PM-5000C
(AT)] を選択します。

クリックします

(AppleTalk ネットワークに接続している場合の画面です)

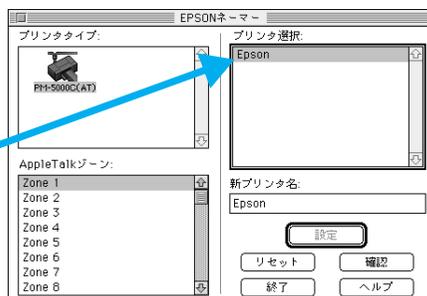


複数の AppleTalk ゾーンが存在している場合は、[AppleTalk ゾーン:] の
項目でプリンタを接続している AppleTalk ゾーンを指定します。

4

[プリンタ選択:] の項目で、
プリンタ名「Epson」または
「Epson- x x x」を選択します。

クリックします



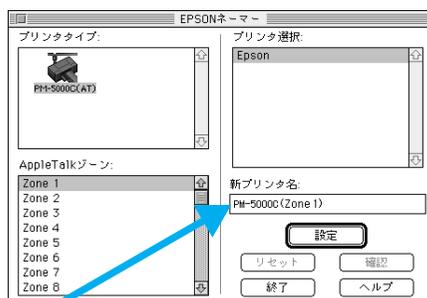
ポイント

- 他のプリンタで使用していたインターフェイスカードを転用する場合は、以前使用していたプリンタの名前が表示される場合があります。必要に応じて、新しい名前をつけてください。
- 一度に複数のプリンタを接続している場合は、[プリンタ選択:] の項目に複数のプリンタ名が表示されます。[プリンタ選択:] で選択した名前と実際のプリンタの対応がわからないときは、**確認** ボタンをクリックしてください。現在選択しているプリンタが印刷をするので、対応状態を確認できます。

5

[新プリンタ名：] のボックスにプリンタ名を入力します。

プリンタ名はどんな名前でもかまいませんが、分かりやすい名前にすることをお勧めします。また、他のプリンタで既に設定されている名前は使用できません。



プリンタ名を入力します



注意

プリンタ名には次の 5 文字を使用しないでください。

: = ~ @ *

また、漢字・ひらがな・カタカナなどの 2 バイト文字を使用するとトラブルが発生する場合がありますので、1 バイト文字（半角英数文字）のご使用をお勧めします。

6

設定 ボタンをクリックします。

[プリンタ選択：] の名称が、新しく入力した名称に変更されます。（少し時間がかかります。）



クリックします

7

終了 ボタンをクリックして、EPSONネーマーを終了します。



クリックします

Macintosh 側で行う印刷の準備

プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でプリンタドライバを選択します。

- プリンタをシリアル接続している場合 [42](#) 以下を参照
 - プリンタをネットワーク接続している場合 [42](#) ページを参照
- この作業をしないとアプリケーションソフトから印刷することができません。

プリンタをシリアル接続している場合

(本機に標準装備のシリアルコネクタを使用して接続した場合)

1

プリンタの **電源** スイッチをオンにします。

2

Macintosh を起動した後、アップルメニューからセレクトアを選択して開きます。

選択します



3

プリンタドライバ「PM-5000C」のアイコンをクリックします。

クリックします



ポイント

「PM-5000C」のアイコンが表示されない場合、次のことを確認してください。

- プリンタドライバが多い場合は表示しきれない場合があります。スクロールバーでウィンドウをスクロールさせてください。
- 漢字 Talk7.5 以降に添付されている QuickDraw GX は使用できません。QuickDraw GX を使用停止にしてください。

[42](#) 「動作可能環境」42 ページ

4

プリンタを接続したポート
 (「プリンタポート」か「モデム
 ポート」) を選択します。

どちらかをクリックします
 (プリンタポートを選択した例です)



ここで、プリンタポートを選択したとき、「AppleTalkの使用を中止する」内容のメッセージが表示されることがあります。その場合は、AppleTalkを < 不使用 > にしてください。

5

バックグラウンドプリントを設定します。

「入」か「切」のどちらかを選択します。「入」を選ぶと、印刷中もアプリケーションソフトウェアでの別の作業ができます。

リファレンスガイド「バックグラウンドプリントについて」
 113 ページ



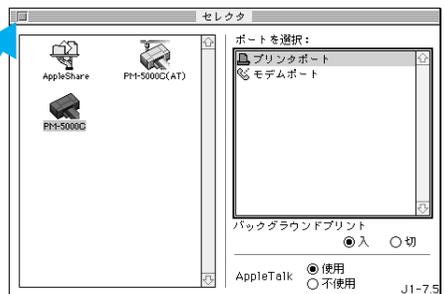
どちらかをクリックします

6

セレクトを閉じます。

クローズボックス (ウィンドウ左上の) をクリックしてセレクトを閉じます。

クリックします



これで準備作業は終了です。



ポイント

- 以下の機種をご使用のお客様は必ず[セクタ]でAppleTalkの[不使用]を選び、かつ、ポートは[モデムポート]を選択してください。

PowerBook150
PowerBook500 シリーズ
PowerBook190 シリーズ
PowerBook5300 シリーズ
PowerBook1400 シリーズ
PowerBook3400 シリーズ
PowerBook2400 シリーズ
DUO シリーズ

これらの機種にはポートが1つしかありません。ポートは、AppleTalkを使用したときにはLocalTalk接続用ポートとして機能します。AppleTalkを使用しないときにはシリアル接続用ポートとして機能し、モデムポートが割り当てられますので、上記のような選択をしてください。

- 下記の機種をお使いのお客様は、上記の項目に加え、次の設定も確認してください。

Express モデム内蔵 PowerBook シリーズ
PowerBook1xx シリーズ (190 シリーズは除く)
PowerBook5xx シリーズ (5300 は除く)
DUO シリーズ

[アップルメニュー]から[コントロールパネル]-[PowerBook セットアップ]を起動し、モデムについての設定を[標準]に設定してください。

上記の設定がない場合は、[Express モデム]を起動させ、[外部モデム使用]に設定してください。

モデムポートを選択している場合にこれらの設定を行うことにより、モデム/プリンタポートをシリアルとして使用することが可能となります。

プリンタをネットワーク接続している場合

(オプションのインターフェイスカードを使用して接続する場合)

1

プリンタの **電源** スイッチをオンにします。

2

Macintosh から起動した後、アップルメニューからセレクトアを選択して開きます。

選択します

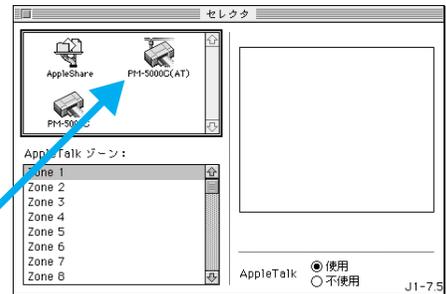


3

プリンタドライバ「PM-5000C (AT)」のアイコンをクリックします。

クリックします

(AppleTalk ネットワークに接続している場合の画面です)



ポイント

「PM-5000C(AT)」のアイコンが表示されない場合、次のことを確認してください。

- プリンタドライバが多い場合は表示しきれない場合があります。スクロールバーでウィンドウをスクロールさせてください。
- 漢字 Talk7.5 以降に添付されている QuickDrawGX は使用できません。QuickDraw GX を使用停止にしてください。

📖 「動作可能環境」42 ページ

4

複数の AppleTalk ネットワークがある場合は、[AppleTalk ゾーン：] でプリンタが接続されているゾーンを選択します。

AppleTalk ゾーンを選択します

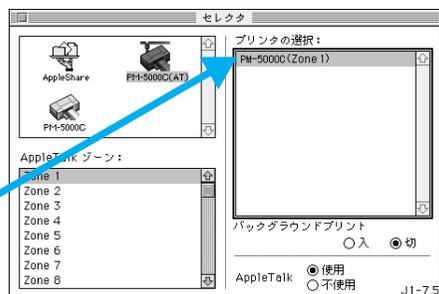


5

右側のウィンドウでプリンタ名を選択します。

プリンタ名を選択すると、Macintosh はプリンタと通信を行い、プリンタの機種名を調べます。

プリンタ名を選択します
(EPSONネーマーで設定した名前が表示されます)



6

バックグラウンドプリントを設定します。

「入」か「切」かのどちらかを選択します。「入」を選ぶと、印刷中もアプリケーションソフトウェアで別の作業ができます。

📖 リファレンスガイド「バックグラウンドプリントについて」
113 ページ

どちらかをクリックします



7

Mac

セレクトタを閉じます。

クローズボックス（ウインドウ左上の)をクリックしてセレクトタを閉じます。

クリックします



これで準備作業は終了です。

試し印刷をしてみましょう

プリンタドライバのインストールが終了したら、試し印刷をしてみましょう。プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM (またはフロッピーディスク) の「はじめにお読みください」には、プリンタドライバに関する最新情報が記載されているほかに、「EPSON COLOR IMAGING」のロゴデータ(解像度 144DPI)が登録されています。このファイルを印刷することにより、カラー印刷サンプルを実際にご覧いただくことができます。

Mac

1

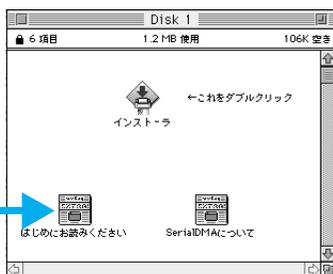
Macintosh を起動した後、「プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM」をセットします。

ディスクのウィンドウが開きます。

2

「はじめにお読みください」アイコンをダブルクリックします。

ダブルクリックします



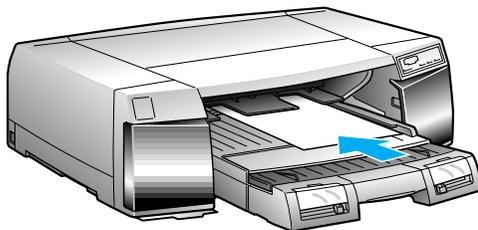
3

A4 サイズの普通紙をセットします。

ここでは、手差しスロット(前)に用紙をセットする場合を説明します。用紙カセットにセットする場合は以下のページを参照してください。

リファレンスガイド「用紙カセットからの給紙」8 ページ

印刷面を下にして用紙の右端を固定エッジガイドに合わせ、奥に突き当たるまでしっかりと差し込みます。2 秒後に自動的に用紙がプリンタ内部に引き込まれます。



用紙が引き込まれないときは、用紙が奥に突き当たらずに、途中で引っかかっている可能性があります。用紙をセットし直してください。



ポイント

試し印刷をしてみましょう

4

[ファイル]メニューから[用紙設定]を選択し、用紙サイズを「A4」に設定し、**OK** ボタンをクリックします。

5

[ファイル]メニューから「プリント」を選択し、用紙種類を「普通紙」に設定し、**印刷** ボタンをクリックします。

6

印刷途中で用紙が終了した場合は、新しい用紙を手差しスロット（前）にセットしてください。自動給紙後、残りのデータを印刷します。

印刷がうまくできなかった場合は...

印刷がかすれていたり、何も印刷されないときは、目詰まりチェックパターン印刷をしてください。

 リファレンスガイド「目詰まりチェックパターン印刷」184 ページ

目詰まりチェックパターンが欠けている場合は、インクの充てんが完全に行われていない可能性があります。プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

 リファレンスガイド「ヘッドクリーニング」143 ページ

上記の原因以外で印刷がうまくできなかった場合は、『困ったときにお読みください』を参照してください。

この後はリファレンスガイドへ

プリンタドライバのインストールが完了すると、アプリケーションソフトからの印刷ができます。

印刷の流れ

リファレンスガイドの記載ページ

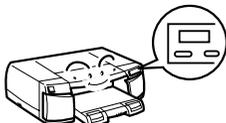
セレクタでPM-5000Cを選択して用紙の設定をします



印刷するデータを作ります



電源スイッチをONにします



用紙をセットします



ドライバを設定して印刷を実行します



「スイッチとランプ」1 ページ

プリンタの操作パネル上のスイッチ機能とランプ表示について説明しています。

「さなざまな用紙への印刷」17 ページ

本機で印刷できる用紙の詳細と用紙ごとの印刷方法について説明しています。

「Macintosh での印刷」91 ページ

プリンタドライバの設定から印刷の実行・中止方法などについて詳しく説明しています。

この他リファレンスガイドでは、インクカートリッジの交換やユーティリティの使い方などについて記載しています。また巻末には、用語の解説もごさいますのでご使用の目的に応じてご覧ください。



EPSON ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
PC-9801、PC-9821、PC-H98は日本電気株式会社の商標です。
IBM PC、DOS/V、IBMはInternational Business Machines Corporationの商標または登録商標です。
Apple の名称、Macintosh、AppleTalk、LocalTalk、EtherTalk、漢字Talk、TrueType は Apple Computer, Inc. の登録商標です。
PowerMacintosh、ColorSyncはApple Computer, Inc. の商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNTは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe Photoshopは、米国Adobe Systems, Inc. の商標です。
そのほか製品名は各社の商標または登録商標です。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

(関連法律)

刑法 第148条、第149条、第162条

通貨及証券模造取締法 第1条、第2条 など

電波障害自主規制について — 注意 —

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に接近して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。

電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。(社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

- (1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2)本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については、万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載忘れなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4)運用した結果の影響については (3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5)本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6)エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。